

# 日本原電東海第二発電所の屋外照明用ブレーカーにおける 火花の確認に係る立入調査結果について

令和5年11月10日  
防災・危機管理部原子力安全対策課

令和5年11月9日に日本原電東海第二発電所の北地区入口付近において屋外照明用ブレーカーからの火花を確認したことについて、県は、11月10日、下記のとおり立入調査を実施しました。

## 1 実施日時

令和5年11月10日（金） 9時50分 ～ 11時00分

## 2 実施者

茨城県

## 3 立入調査結果

以下のことについて、聞き取り及び現場調査で確認した。また、火花を確認した屋外照明用ブレーカーの現物を確認した。

### ○ 環境影響

- ・ 火災発生前後におけるモニタリングポスト等の値に異常がなく、周辺環境への影響は認められないこと。

### ○ 施設等への影響

- ・ 火花を確認した屋外照明用ブレーカーに係る照明は、施設出入口の道路を照らすためのものであり、施設の安全管理上の影響はないこと。
- ・ ブレーカーの亚克力製防護カバーの一部に熔融によるものとみられる変形が確認されているが、周囲の設備、建屋への影響は確認されていないこと。

### ○ 現在の措置状況

- ・ 火花を確認した屋外照明用ブレーカーの電源系統について、上流側において通電を遮断する措置が取られていること。

## 4 要請事項

立入調査後、以下のとおり要請を行った。

- ・ 早急に原因究明や再発防止対策の検討を進め、進捗について適宜報告すること。

## 5 今後の予定

原因調査や再発防止対策について事業者から引き続き報告を受け、必要に応じて立入調査等に対応状況を確認していく。